

**2013年3月期
第1四半期決算説明資料**

**2012年7月27日
株式会社IHI**

2013年3月期 第1四半期連結決算の概要

(億円)

	'11年度1Q	'12年度1Q	増 減
受 注 高	1,823	1,959	136
売 上 高	2,513	2,728	215
営 業 利 益	114	102	▲ 12
経 常 利 益	107	99	▲ 7
税金等調整前 四半期純利益	107	71	▲ 35
四 半 期 純 利 益	51	43	▲ 7

特段の記載がない限り、各項目の数値は億円未満を切り捨てて表示している。

営業外損益及び特別損益

(億円)

	'11年度1Q	'12年度1Q	増 減
金融収支	▲ 1	▲ 3	▲ 2
為替差損益	▲ 6	▲ 17	▲ 10
持分法による投資損益	2	5	3
その他	▲ 2	12	14
営業外損益	▲ 7	▲ 3	4
特別損益	—	▲ 27	▲ 27

'12年度1Qの特別損益(▲27億円)の主な内訳 : 投資有価証券評価損 ▲27億円

セグメント別 受注高

(億円)

	受 注 高		
	'11年度1Q	'12年度1Q	増 減
資源・エネルギー	540	747	206
船舶・海洋	105	81	▲ 24
社会基盤	141	105	▲ 35
物流・産業機械	360	254	▲ 105
回転・量産機械	386	414	27
航空・宇宙	254	298	43
その他	250	210	▲ 39
調整額	▲ 215	▲ 152	63
合 計	1,823	1,959	136

セグメント別 売上高・営業利益

(億円)

	売上高			営業利益		
	'11年度1Q	'12年度1Q	増減	'11年度1Q	'12年度1Q	増減
資源・エネルギー	570	739	169	1	20	19
船舶・海洋	407	355	▲ 51	53	20	▲ 32
社会基盤	237	209	▲ 28	21	12	▲ 8
物流・産業機械	237	310	72	▲ 4	▲ 0	4
回転・量産機械	356	397	41	19	17	▲ 2
航空・宇宙	632	681	48	34	62	27
その他	267	218	▲ 49	9	3	▲ 6
調整額	▲ 196	▲ 183	13	▲ 21	▲ 34	▲ 13
合計	2,513	2,728	215	114	102	▲ 12

営業利益の前年同期比増減要因(セグメント別)

(億円)

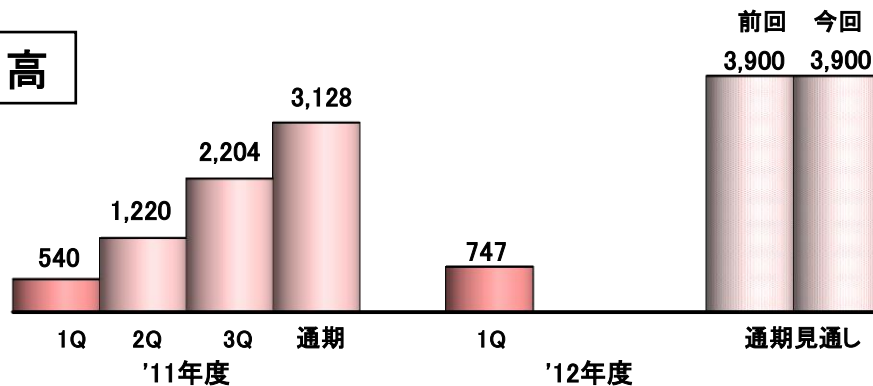
	売上高の 増 減	工事採算 の変動	資材費の 変 動	為替の 変 動	販管費の 変 動	合 計
資源・エネルギー	14	16		▲ 2	▲ 9	19
船舶・海洋	▲ 9	▲ 25	1	▲ 1	1	▲ 32
社会基盤	▲ 6	▲ 3				▲ 8
物流・産業機械	17	▲ 9			▲ 3	4
回転・量産機械	9	▲ 7			▲ 4	▲ 2
航空・宇宙	9	16	▲ 1	▲ 2	5	27
そ の 他	▲ 8	2				▲ 6
調 整 額		▲ 10			▲ 4	▲ 13
合 計	26	▲ 20	0	▲ 5	▲ 14	▲ 12

セグメント別・要因別の数値の合計と合計欄の数値は四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(億円/各期の金額は累計)

主要製品:ボイラ, ガスタービン, 原子力機器, 貯蔵設備, 化学プラント, 原動機プラント, F-LNG

受注高

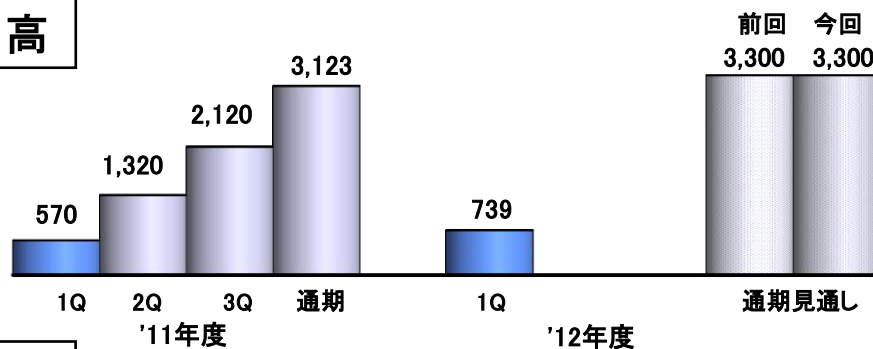


<対前第1四半期 増減内訳>

【受注高】

ボイラが大幅に増加したため、前年同期比 +206億円(+38.3%)となった。

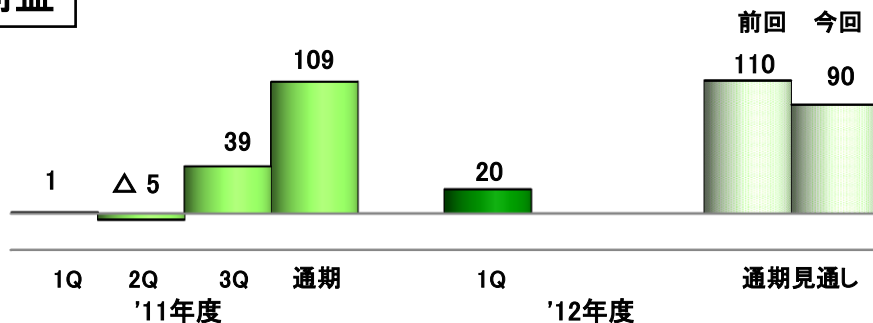
売上高



【売上高】

ガスタービン, 貯蔵設備で減収となったものの、ボイラ, 原子力機器で増収となったため、前年同期比 +169億円(+29.7%)の増収となった。

営業利益



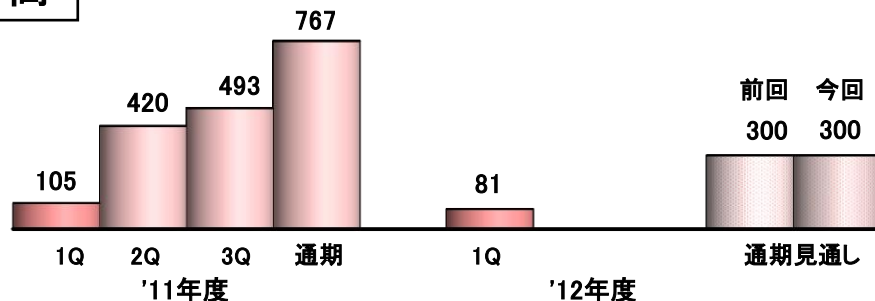
【営業利益】

増収及び採算性の向上により、前年同期比 +19億円の増益となった。

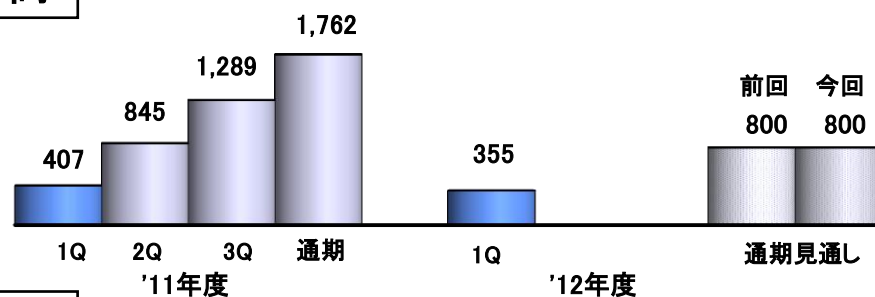
(億円/各期の金額は累計)

主要製品:新造船, 修理船, 海洋構造物

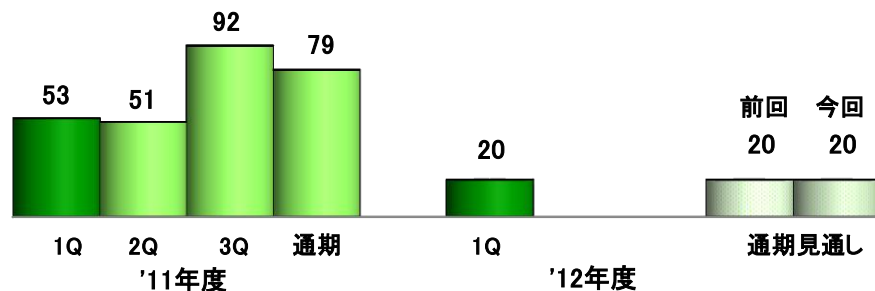
受注高



売上高



営業利益



<対前第1四半期 増減内訳>

【受注高】

- ・新造船受注がなかったため、前年同期比 **▲24億円(▲23.5%)** となった。
- ・前年同期における受注隻数は、**1隻** (バルクキャリア**1隻**)であった。

【売上高】

- ・新造船が減収となり、前年同期比 **▲51億円(▲12.7%)**の減収となった。

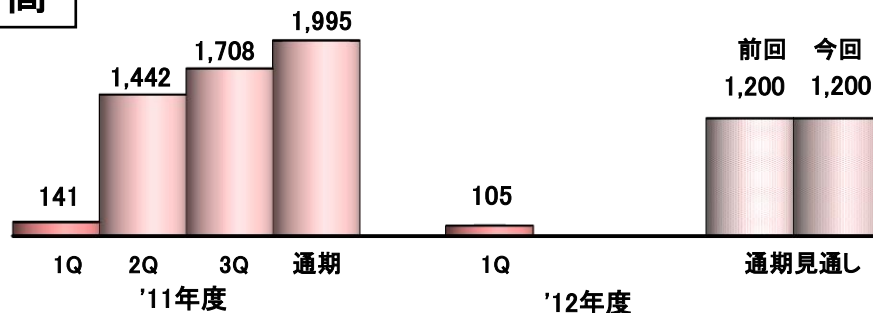
【営業利益】

- ・前年同期に採算性の高い新造船の売上があったことに加え、減収により、前年同期比 **▲32億円(▲61.0%)**の減益となった。

(億円/各期の金額は累計)

主要製品: 橋梁, 建材製品, 不動産販売・賃貸

受注高

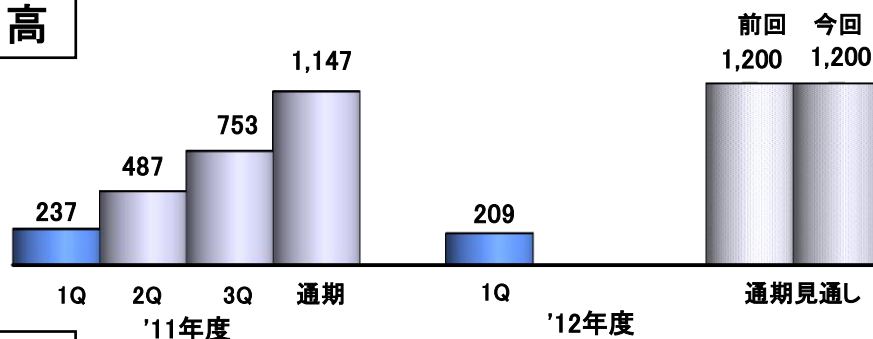


<対前第1四半期 増減内訳>

【受注高】

油圧機械, 橋梁で減少し, 前年同期比 ▲35億円 (▲25.0%) となった。

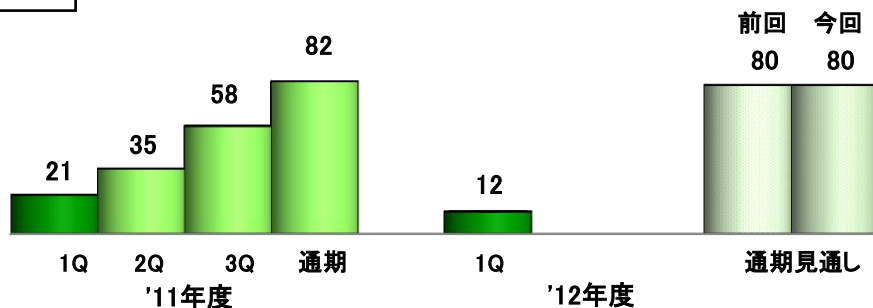
売上高



【売上高】

不動産賃貸において増収となったものの, 水門, 油圧機械の減収により, 前年同期比 ▲28億円 (▲11.8%) の減収となった。

営業利益



【営業利益】

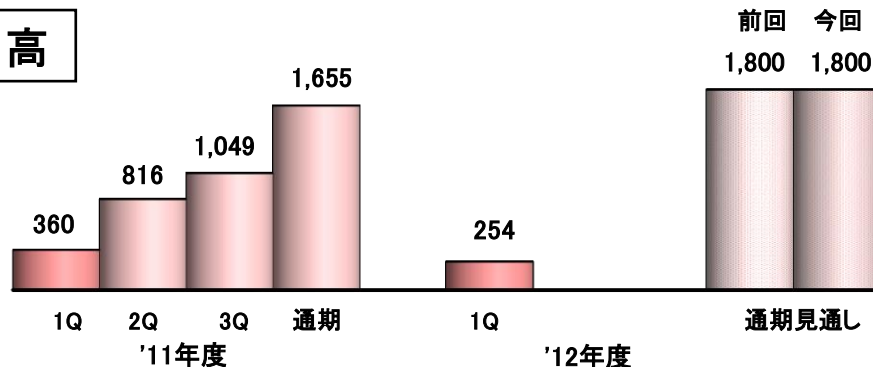
減収及び橋梁の採算性悪化により, 前年同期比 ▲8億円 (▲41.6%) の減益となった。

物流・産業機械

(億円/各期の金額は累計)

主要製品: 運搬機械, 物流システム, 駐車装置, 交通システム, 製鉄機械, 製紙機械, 環境装置

受注高

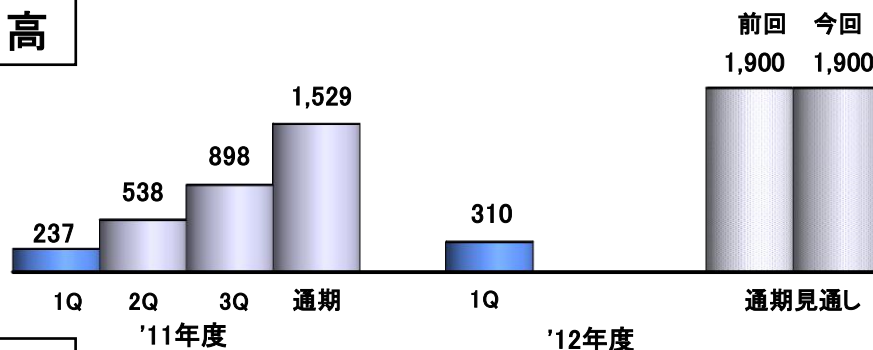


<対前第1四半期 増減内訳>

【受注高】

交通システム, パーキングが増加したものの, 物流システム, 運搬機械が減少したことにより, 前年同期比 ▲105億円(▲29.3%)となった。

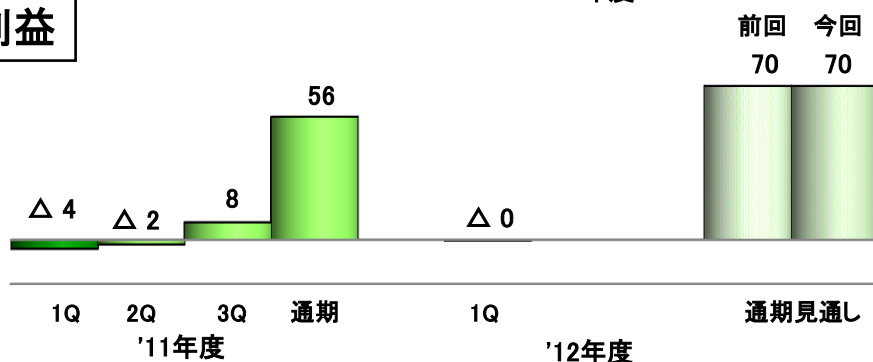
売上高



【売上高】

製鉄機械, パーキング, 物流システムの増収により, 前年同期比 +72億円(+30.5%)の増収となった。

営業利益



【営業利益】

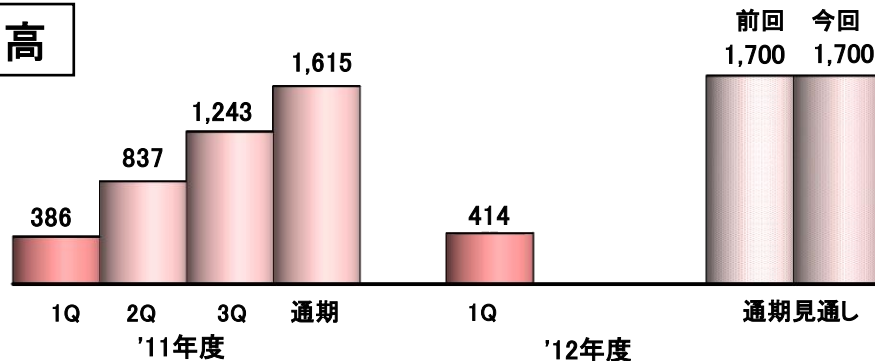
製鉄機械, 物流システムの増収により, 前年同期期比 +4億円の増益となった。

回転・量産機械

(億円/各期の金額は累計)

主要製品: 圧縮機, 車両用過給機

受注高

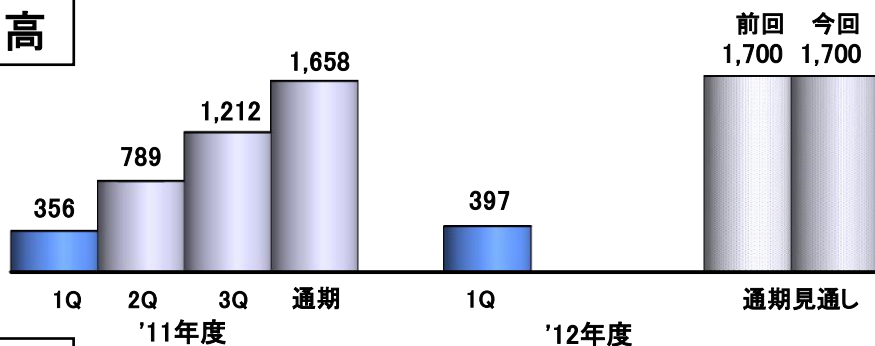


<対前第1四半期 増減内訳>

【受注高】

圧縮機で減少したものの、車両過給機が増加したため、前年同期比 +27億円(+7.2%)となった。

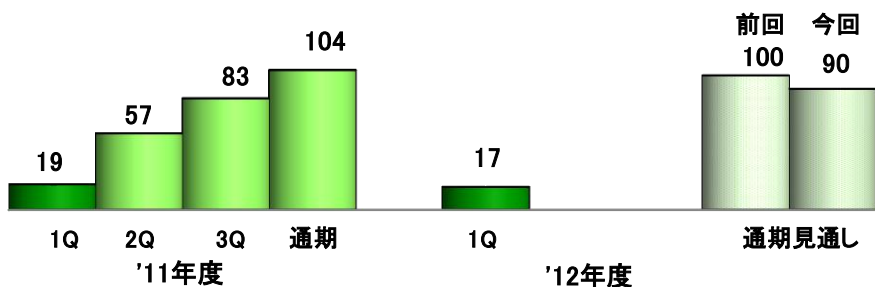
売上高



【売上高】

圧縮機で減少したものの、車両過給機が増加したため、前年同期比 +41億円(+11.6%)の増収となった。

営業利益



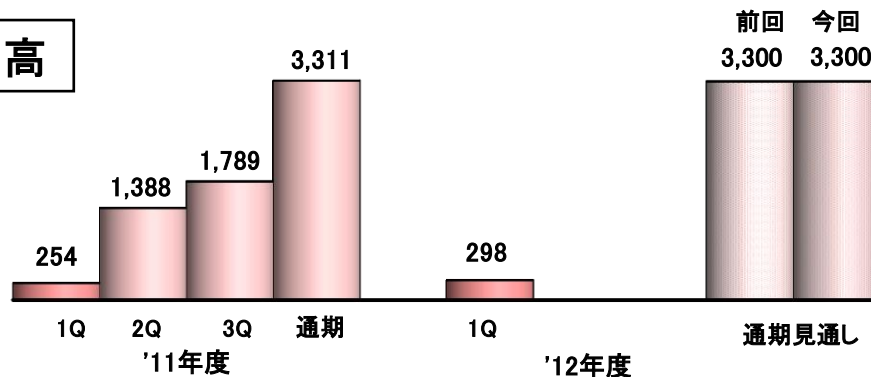
【営業利益】

圧縮機の減収及び採算性悪化により、前年同期比 ▲2億円(▲10.8%)の減益となった。

(億円/各期の金額は累計)

主要製品: 航空エンジン, 宇宙開発関連機器, 防衛機器システム

受注高

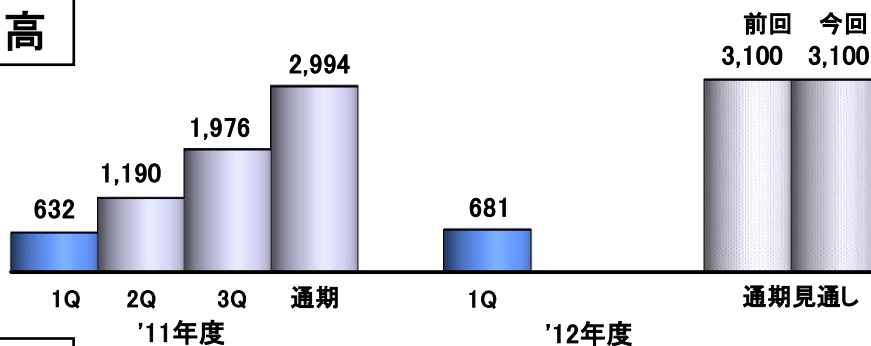


<対前第1四半期 増減内訳>

【受注高】

防衛機器システムで減少したものの、航空エンジンが増加し、前年同期比 +43億 (+17.2%) となった。

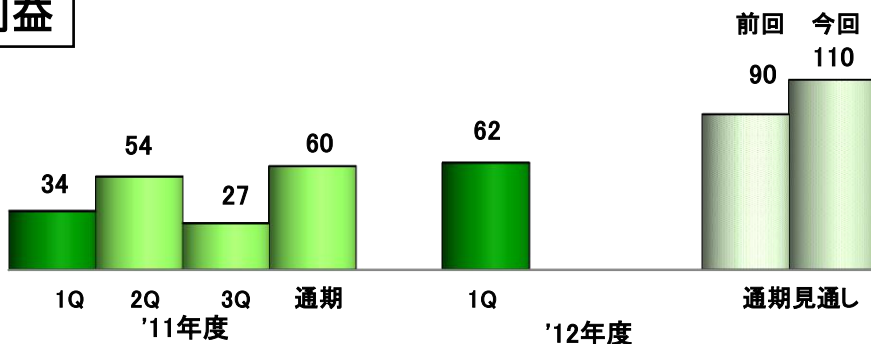
売上高



【売上高】

宇宙開発関連機器, 航空エンジンが増収となり、前年同期比 +48億円(+7.7%)の増収となった。

営業利益



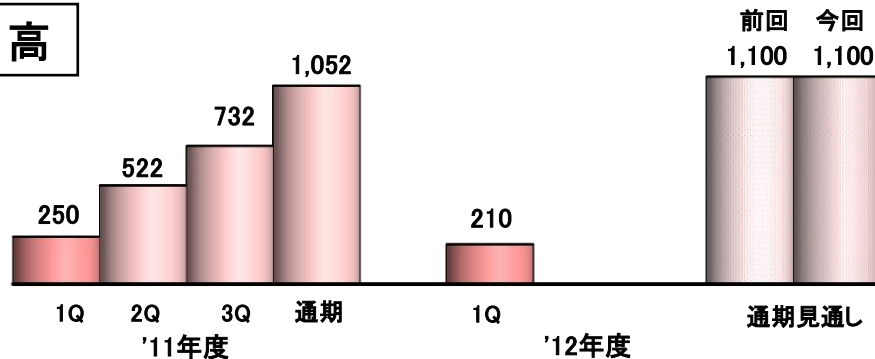
【営業利益】

増収及び採算性の向上により、前年同期比 +27億円(+78.6%)の増益となった。

(億円/各期の金額は累計)

主要製品:ディーゼルエンジン, 農業機械, 建設機械, その他サービス業

受注高

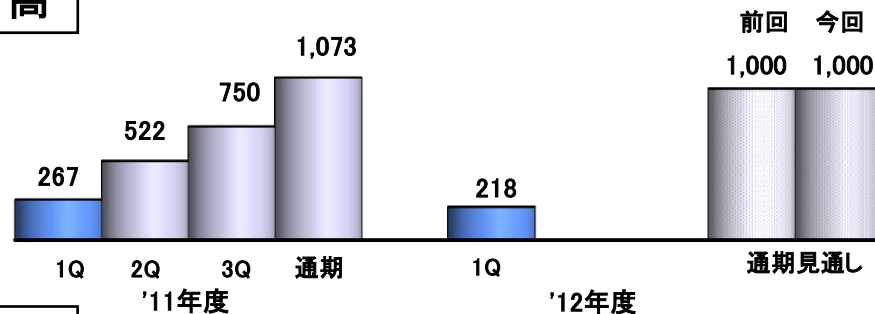


<対前第1四半期 増減内訳>

【受注高】

ディーゼルエンジンが減少したことにより、前年同期比 ▲39億円(▲16.0%)となった。

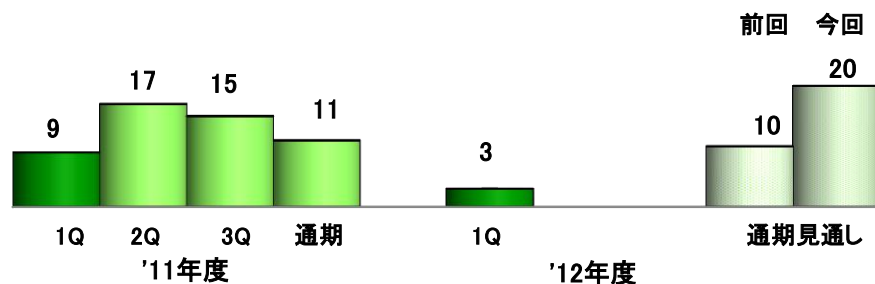
売上高



【売上高】

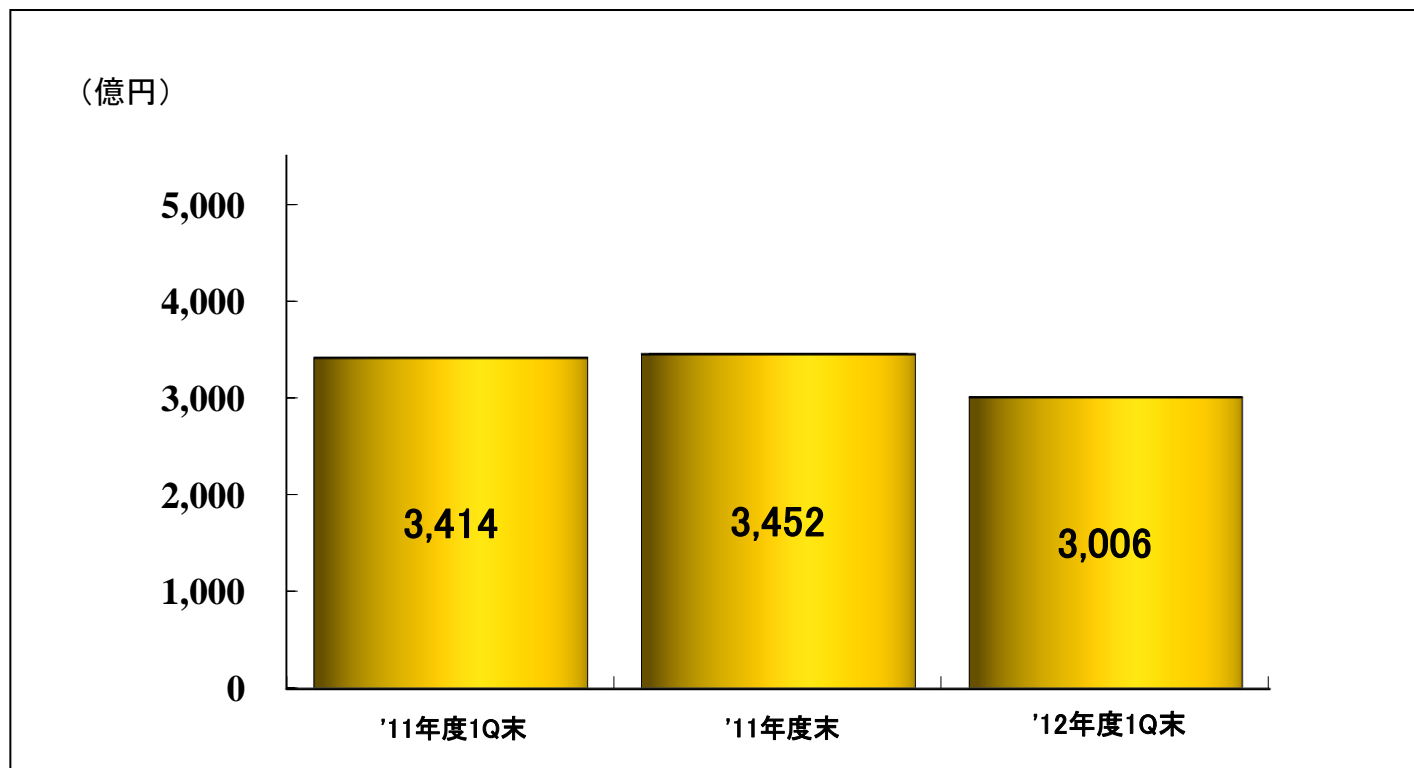
ディーゼルエンジンの減収により、前年同期比 ▲49億円(▲18.6%)の減収となった。

営業利益



【営業利益】

減収により、前年同期比 ▲6億円(▲64.7%)の減益となった。



有利子負債残高には、リース債務残高（'11年度1Q末:140億円、'11年度末:156億円、'12年度1Q末:172億円）を含む。

2013年3月期 通期連結業績見通し

前提為替レート

米ドル 80円
ユーロ 100円

(億円)

	前回見通し ('12年度通期) A	今回見通し ('12年度通期) B	前期実績 ('11年度通期)	増減 B-A
受注高	12,500	12,500	12,696	0
売上高	12,200	12,200	12,218	0
営業利益	400	400	433	0
経常利益	300	300	417	0
当期純利益	250	250	238	0

セグメント別 連結業績の見通し

(億円)

	今回見通し			対前回見通し 増減		
	受注高	売上高	営業利益	受注高	売上高	営業利益
資源・エネルギー	3,900	3,300	90	0	0	▲ 20
船舶・海洋	300	800	20	0	0	0
社会基盤	1,200	1,200	80	0	0	0
物流・産業機械	1,800	1,900	70	0	0	0
回転・量産機械	1,700	1,700	90	0	0	▲ 10
航空・宇宙	3,300	3,100	110	0	0	20
その他	1,100	1,000	20	0	0	10
調整額	▲ 800	▲ 800	▲ 80	0	0	0
合計	12,500	12,200	400	0	0	0

(注) 船舶・海洋事業については、下期を除外している。

Explore the Engineering Edge

IHI

ご注意

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみにより依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。